Artics

取扱説明書

# ４チャンネル マルチ ビューワ
# *DMV-442 NTSC*

このたびは、４チャンネル マルチ ビューワ DMV-442 をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しくご使用いただくために、かならずこの取扱説明書をお読みになり末永くご愛用ください。
特に「安全上のご注意」はかならずお読みになり、安全にお使いいただきますようお願い申し上げます。
お読みになったあとは、後日お役に立つこともありますので、いつでも見られるところに保管してください。

## 概 要

DMV-442は、TVカメラ4台を接続し、各映像を単画面表示したり、4つの映像を1つの画面に分割表示する機器です。

## 特 長

- カメラ映像入力は４系統あり、それぞれループ スルー機能があります。
- モニタ映像出力は２系統あります。(1 系統は ４分割画面専用)
- 非同期のカメラ映像信号(4 チャンネル)を単画面表示、分割画面表示、自動切換表示などノイズレスで処理できます。
- モニタ映像出力により TV カメラ ４台の集中監視ができます。
- モニタ映像出力の画面の切換えはノイズレスですので、モニタ画面をそのまま VCR やハードディスク レコーダ等に録画させることができます。
- 各チャンネルに英数字,カタカナ,記号から選択した 10 文字のタイトルを挿入できます。
- ボタン操作を禁止するロック機能を備えています。
- アラーム入出力端子/リモート入力端子(いずれかをメニュー画面で選択)を備えています。
- アラーム入出力端子にセンサやブザーを接続して、センサ入力を画面に表示したりブザー音で知らせることができます。
- リモート入力端子から画面表示を操作することができます。
- RS-485/RS-232C 通信により外部制御ができます。(いずれかをメニュー画面で選択)
- EIA/JIS のラック マウントが可能です。(取付金具はオプション)

※本取扱説明書記載の内容につきましては、改良その他の理由により、お断りなく変更する場合がございます。

2009.06.04 現在

# 安全上のご注意　かならずお守りください

安全に正しくお使いいただくために、この「安全上のご注意」をよくお読みください。

## ■絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

| | |
|---|---|
| **警告** | この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
| **注意** | この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |

## ■絵表示の例

**△記号は注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。**
図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。

**⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。**
図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

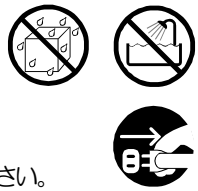
**●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。**
図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。

## 安全上のご注意　かならずお守りください

# ⚠ 警告

**●本機のケース･裏パネル等をはずさない！**
内部には高圧の部分があり、感電の原因となります。
・改造などは絶対におこなわないでください。
・内部の点検･整備･修理は販売店にご依頼ください。

**●本機を濡らさない！**
火災･感電の原因となります。
・雨天･降雪中･海岸･水辺での使用は特にご注意ください。
・風呂･シャワー室などの水場では使用しないでください。
・本機の上に水などの入った容器を置かないでください。
・万一水などが中に入ったときには、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。

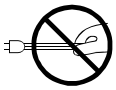


**●本機の開口部から金属物や燃えやすいものなどの異物を差し込まない！**
万一異物が入ったときには、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。
そのままで使用すると火災･感電の原因となります。

**●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない！**
感電の原因となることがあります。

**●電源プラグやコンセントにほこりなどを付着させない！**
ほこりによりショートや発熱が起こって火災の原因となります。湿度の高い部屋、結露しやすいところ、台所やほこりがたまりやすい場所のコンセントを使っている場合は、特に注意してください。

**●電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない！**
コードが傷つき火災･感電の原因となることがあります。かならずプラグを持って抜いてください。



**●雷が鳴り出したら使わない！**
電源プラグや接続ケーブルには絶対に触れないでください。感電の原因となります。

**●アース線を接地する**
感電を避けるためにかならず接地をしてください。アース線は絶対にガス管に接続しないでください。
爆発や火災の原因となります。

**●電源電圧 100～120V 以外の電圧で使用しない！**
火災･感電の原因となります。

**●煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態の場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！**
そのままで使用すると火災･感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

**●本機が故障した場合、落としたりケースが破損した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！**
そのままで使用すると火災･感電の原因となります。販売店に修理をご依頼ください。

**●移動させる場合は、かならず電源スイッチを切り、プラグを抜き、機器間の接続ケーブルをはずす！**
コードが傷つき火災･感電の原因となることがあります。

**●長期間使用しないときは、安全のためかならず電源プラグをコンセントから抜く！**
火災の原因となることがあります。

## 安全上のご注意　かならずお守りください

### ⚠注意

**●本機の上に重いものを置かない！**

バランスがくずれて倒れたり落下してけがの原因となることがあります。
また、重みによって故障の原因となることがあります。

**●コード類は正しく配線する！**

・電源コードを熱器具に近づけないでください。
・電源コードを本機の下敷きにしないでください。
・足などにケーブルを引っかけると機器の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。

**●設置場所にご注意ください！**

・不安定な場所に置かないでください。
・磁気を発生する機器の近くに置かないでください。
・直射日光のあたるところや熱器具の近くに置かないでください。
・冷凍倉庫や外気にさらされるなど、温度変化の激しいところには置かないでください。
・振動や衝撃の加わるところには置かないでください。
・腐食性ガスのあたるところには置かないでください。
・調理台や加湿器のそばなど、油煙や湿気があたるところには置かないでください。

**●本機の通風孔をふさがない！**

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
壁から 10cm 以上離して設置してください。また、次のような使いかたはしないでください。
・本機を仰向けや横倒し、逆さまにする。
・風通しの悪い狭い所に押し込む。
・じゅうたんや布団の上に置く。
・テーブルクロスなどをかける。

## ■定期点検とお手入れについて

※お手入れの際は安全のため、電源スイッチを切り、電源コードのプラグを抜いてからおこなってください。

### ⚠注意

**●電源コードが傷んだ(芯線の露出･断線など)場合は交換を依頼する！**

そのままで使用すると火災･感電の原因となります。販売店に交換をご依頼ください。

**●内部の掃除について**

内部の掃除については、お買い上げの販売店にご相談ください。
機器の内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災･故障の原因となることがあります。

**●電源プラグの掃除をしてください**

電源プラグを長時間差し込んだままにしておくと、差し込み部分にほこりがたまり、火災の原因となることがあります。
年に一度くらいは、プラグを抜いてほこりを取ってください。

**●カバーは乾いた布で拭いてください**

汚れがひどいときは、うすめの中性洗剤液を浸しよく絞った布で拭き取ってから、から拭きしてください。
このとき、液が内部に入らないように注意してください。
ベンジン、シンナー、アルコールなどの液体クリーナーやスプレー式クリーナーは使用しないでください。

# 目次


各部の名称とはたらき 2

■前面部 2
■背面部 2

接続方法 3

■接続例 3
■アラーム/リモート入出力端子の接続例 3
■RS-485 端子の接続例 4
■RS-232C ピン アサイン 4

基本動作 5

■電源立上げ 5
■単画面 5
■分割画面 5
■自動切換え画面 5
■アラーム入力 5
■分割専用映像出力 6
■ボタン ロック 6

メニュー画面の詳細説明 7

■メニュー画面の基本的な操作方法 7
■メニュー画面 8
1.タイトル 8
1-1.タイトル セッテイ 8
1-2.タイトル イチ 9
1-3.1 ガメンニ ヒョウジ 9
1-4.ブンカツニ ヒョウジ 9
2.ジドウ キリカエ 10
2-1.1CH～4CH 10
2-2.ジカン 10
3.アラーム 10
3-1.モード 10
3-2.キョクセイ 10
3-3.ホジ ジカン 10
3-4.リターン 10
3-5.モジ ヒョウジ 11
4.ソノタ 11
4-1.リモート 11
4-2.ブンカツ 11
4-3.キョウカイセン 11
4-4.キドウジ 11
4-5.ガメン サイズ 11
4-6.スレーブ アドレス 12
4-7.ノイズレス モード 12

ラック マウント方法 12

■ゴム足の取り外しかた 12
■ラック マウント金具の取り付けかた(1 台) 12
■ラック マウント金具の取り付けかた(2 台) 12

製品仕様 13

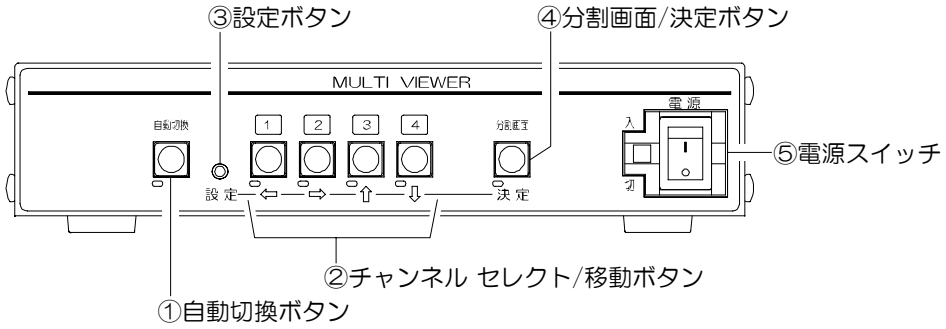
故障かなと思う前に… 14

品質保証規定 14

おことわり 14

# 各部の名称とはたらき

## ■前面部




**①自動切換ボタン**

カメラ映像を自動切換え動作にします。自動切換え時はLED(緑)が点灯します。

**②チャンネル セレクト ボタン( 1 2 3 4 )**

単画面 1～4 チャンネルを表示します。表示中のチャンネルに対応したボタンのLED(緑)が点灯します。背面部の映像入力端子 1～4 に対応しています。

**移動ボタン(⇦,⇨,⇧,⇩)**

設定画面の表示中にカーソルの移動や値の変更をおこないます。

**③設定ボタン**

設定画面を表示/非表示します。

**④分割画面ボタン**

分割画面を表示します。分割画面表示中はLED(緑)が点灯します。

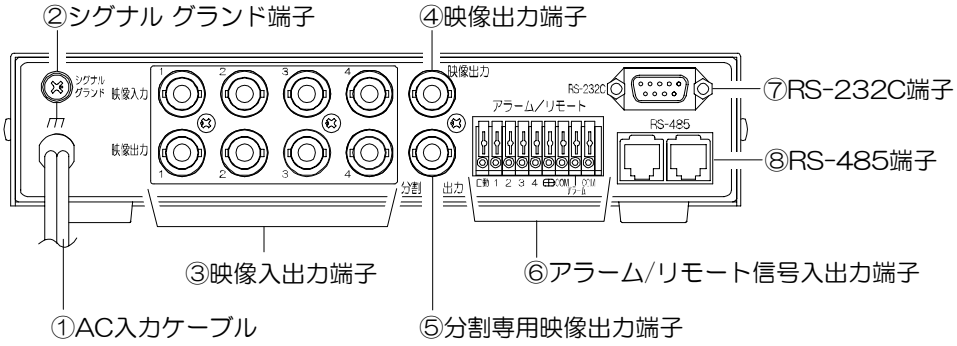
**決定ボタン**

設定画面の表示中にカーソル位置や値の決定をおこないます。

**⑤電源スイッチ**

本機の電源を入/切します。

## ■背面部




**①AC 入力ケーブル**

AC100-120V 50/60Hz の電源に接続してください。

**②シグナル グランド端子**

信号用接地端子です。機器間相互のグランドを取るために接続してください。

**③映像入出力端子(ループ スルー)**

TV カメラ等の映像信号を入力してください。入力端子 1～4 は前面部のチャンネル セレクト 1～4 ボタンに対応しています。また本取扱説明書ではチャンネル 1～4 と表記される場合があります。(75Ω終端)

ループ スルー時は 75Ω終端 OFF となります。

**④映像出力端子**

TV モニタまたは録画機器等の映像入力端子へ接続してください。(75Ω終端)

**⑤分割専用映像出力端子**

前面部のボタンのいずれを押した場合でも、分割のみの出力となります。

メニュー画面も表示されません。

録画機器または TV モニタ等の映像入力端子へ接続してください。(75Ω終端)

**⑥アラーム信号入出力端子**

外部センサ信号を入力したり、アラーム信号を出力したりします。(無電圧接点出力 DC12V 100mA 以下)

**リモート信号入力端子**

外部リモート信号を入力します。

**⑦RS-232C 端子**

RS-232C の送受信用コネクタです。

(D-Sub9 ピン オス)

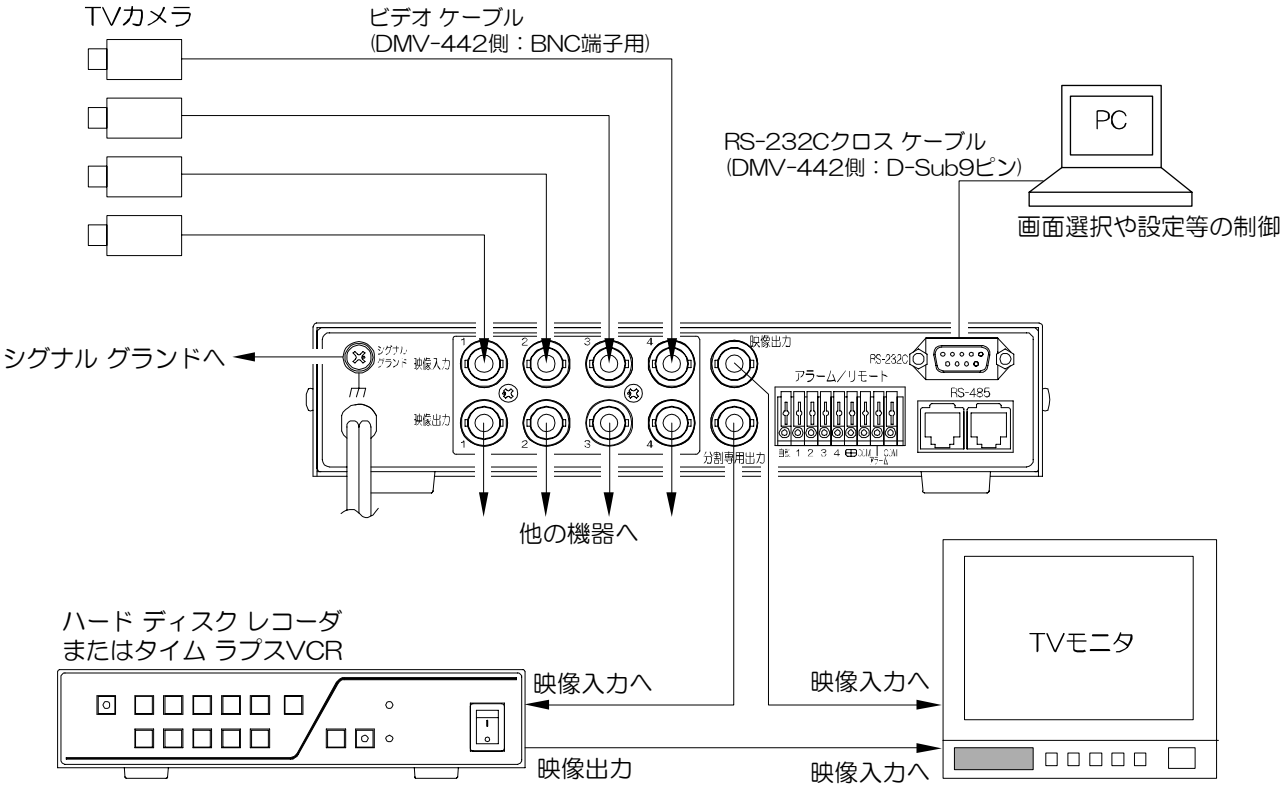
**⑧RS-485 端子**

RS-485 の送受信用コネクタです。(RJ-11　6 極 4 芯)

本機を複数台接続して外部制御をおこないます。

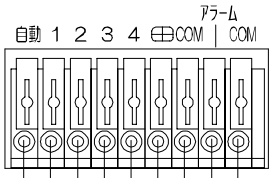
# 接続方法

## ■接続例

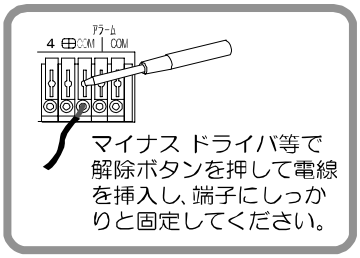



注意　●電源はすべての接続が終わってからつないでください。
●電源をつなぐ前にかならずコンセントの電圧を確認してください。
●本機の各映像、および出力端子には電圧を加えないでください。

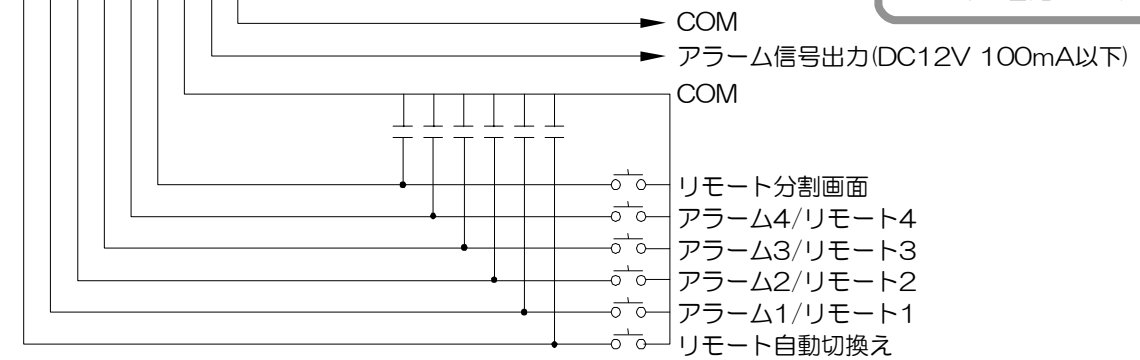
## ■アラーム/リモート入出力端子の接続例




※メニュー設定画面により、アラーム動作/リモート動作を選択します。(11 ページ **4-1.リモート** 参照)
アラーム動作時は自動および ⊟ は動作しません。




マイナス ドライバ等で解除ボタンを押して電線を挿入し、端子にしっかりと固定してください。



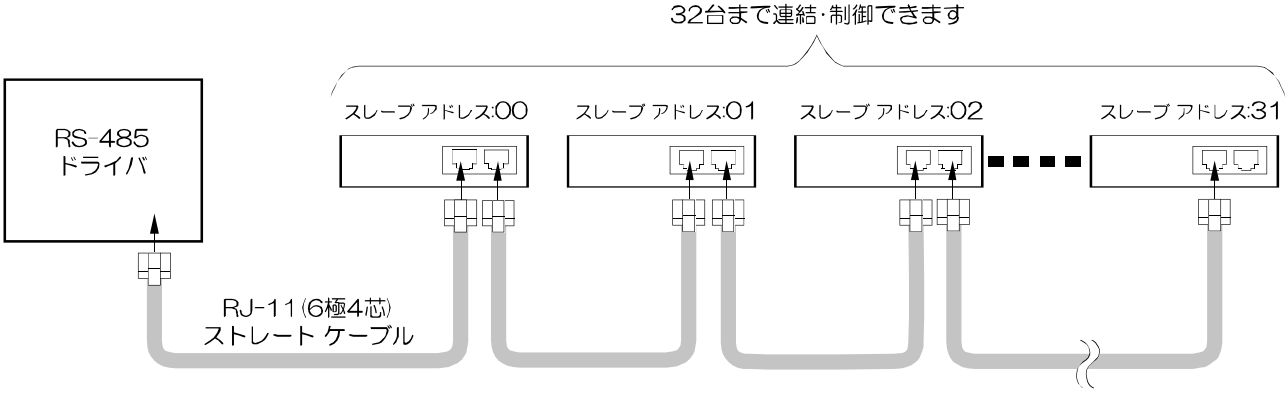

注意　●アラーム/リモート信号入力には電圧を与えないでください。
●TV カメラを入力していないチャンネルには、アラーム/リモート信号を入力しないでください。
●ノイズの多い場所では入力、およびスイッチの両端に 0.01～0.1 μF のセラミック コンデンサを取り付けてください。
●接続に使用する電線は下記を参照してください。

| | | |
|---|---|---|
| 定格適合電線(推奨) | 単線:AWG18 | 撚線:AWG20 |
| 使用可能電線 | 単線:AWG26～AWG16 | 撚線:AWG22～AWG20 |

# 接続方法

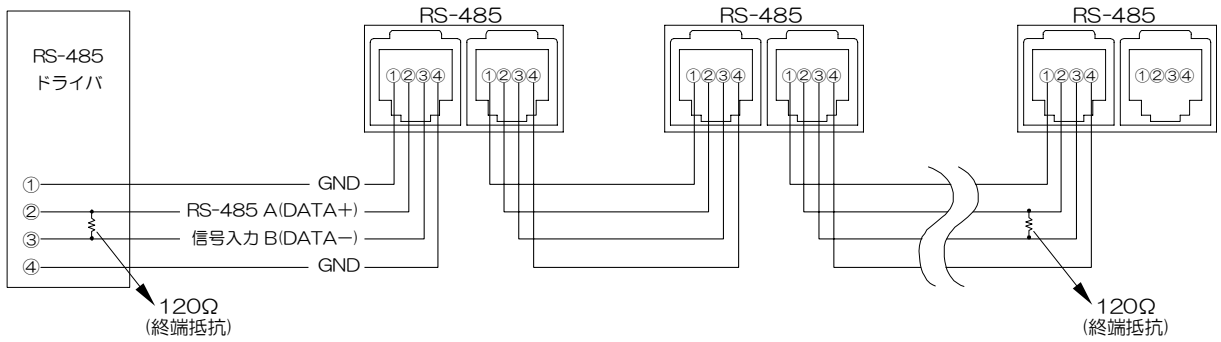
## ■RS-485 端子の接続例

※接続前にあらかじめ各機のスレーブ アドレス(00～31)を設定してください。(12 ページ **4-6.スレーブ アドレス** 参照)




※下の拡大図のように、終端抵抗をとりつけてください。

【拡大図】

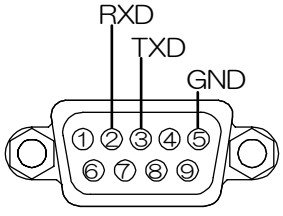



| | |
|---|---|
| 注意 | ●電源をつなぐ前にかならずコンセントの電圧を確認してください。<br>●本機の各映像、および出力端子には電圧を加えないでください。<br>●RS-485 通信を使用時は RS-232C 通信は使用できません。 |

## ■RS-232C ピン アサイン

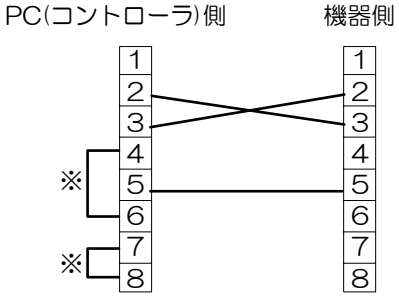
本機の RS-232C は三線式(RXD,TXD,GND)で、フロー制御をしていません。

RS-232C コマンド表は、アルテックス ホーム ページより
ダウンロードできますのでご利用ください。
http://www.n-artics.co.jp/d_load/d_load.htm




D-Sub9 ピン(オス)

※フロー制御が必要な場合は PC(コントローラ)側の
④－⑥,⑦－⑧を短絡してください。

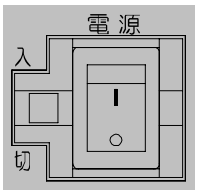


# 基本動作

操作上のご注意── この説明書をよくお読みになり、記載されていない意味のない操作、および乱暴な操作は絶対におこなわないでください。

## ■電源立上げ

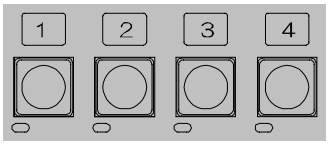
各種接続がしっかりおこなわれているかを確認してください。
AC ケーブルをコンセントにつなぎ、電源スイッチを入れてください。
このとき映像出力端子から映像が出ていることをモニタで確認してください。




※デフォルト セット― 設定ボタンを押しながら電源を入れると、
モニタ画面左上部に“ｼｮｷｶ”の文字が点滅し、
工場出荷時設定に戻ります。

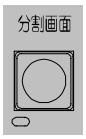
## ■単画面

1 ～ 4 ボタンを押すと各チャンネルの単画面が表示されます。




## ■分割画面

分割画面ボタンを押すと分割表示されます。４分割設定と２分割設定を選択できます。
２分割の場合は 1,2 チャンネルが左右に表示されます。
映像入力のないチャンネルは黒表示されます。



４分割画面例

２分割画面例

## ■自動切換え画面

自動切換ボタンを押すと、チャンネル 1→2→3→4→1→…の順に自動的に単画面が切換わります。
切換え間隔は変更することができます。(1～999 秒)
また、スキップするチャンネルを設定することもできます。

## ■アラーム入力

センサ等の入力があるとアラーム動作をおこないます。
アラーム入力のあったチャンネルの単画面表示に切換わり、画面左下部に“ｱﾗｰﾑ”の文字が点滅します。
※分割専用映像出力端子のモニタ出力の場合は、アラーム動作中はアラーム入力のあったチャンネルのタイトルが点滅します。
アラーム動作を即座に解除したい場合は、自動切換ボタン,1 ～ 4 ボタン,分割画面ボタンのいずれかを押すと、そのボタンの画面に切換わり、アラーム動作が解除されます。

ロック中のアラーム入力

ロック中でもアラーム入力を受け付けます。
ロック中に別のチャンネルにアラーム入力があると、表示がそのチャンネルの単画面に切換わり、画面左下部に“ｱﾗｰﾑ”の文字が点滅します。
ロック中はアラーム動作を即座に解除することができません。
アラーム入力中のロック解除はできます。

注意 ●メニュー画面表示中はアラーム入力を受け付けません。

# 基本動作

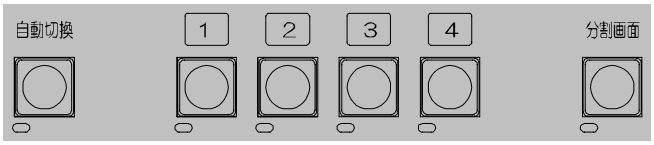
## ■分割専用映像出力

分割画面のみ表示します。分割数の設定によって４分割画面と２分割画面を表示します。
単画面表示および自動切換表示されませんので、[1]～[4]ボタン,自動切換ボタンを押しても出力に反映されません。
アラーム動作中はアラーム入力のあったチャンネルのタイトルが点滅します。

注意　●分割専用映像出力からはメニュー画面は表示されません。
　　●分割専用映像出力からはボタン ロックの“ﾛｯｸ”“ｱﾝﾛｯｸ”は表示されません。

## ■ボタン ロック

ロック方法




自動切換,1～4,分割画面のいずれかロックしたいボタンを３秒以内の間隔で 10 回連続して押します。
画面右上部に“ﾛｯｸ”の文字が約２秒間表示され、そのボタンの画面表示および機能がロックされます。
ロック中にボタン操作をすると画面右上部に“ﾛｯｸ”の文字が約２秒間表示されます。

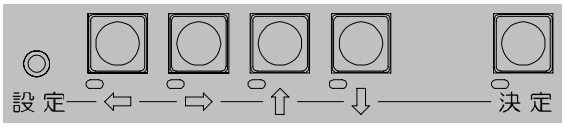
ロック解除方法

ロックを解除するには、ロックしたボタンを３秒以内の間隔で 10 回連続して押します。
解除されると画面右上部に“ｱﾝﾛｯｸ”の文字が約２秒間表示されます。
※ロック中に、アラームが入力された場合はアラーム動作になります。

注意　●分割専用映像出力からはボタン ロックの“ﾛｯｸ”“ｱﾝﾛｯｸ”は表示されません。
　　●ロック中にアラームが入力された場合は、画面表示が切換わりアラーム動作をします。

# メニュー画面の詳細説明

## ■メニュー画面の基本的な操作方法




設定ボタンを押すとメニュー画面が表示されます。

**●設定したい項目を選ぶとき**

⇧,⇩ボタンで設定したい項目にカーソル(▷)を合わせ決定ボタンを押すと、次の設定画面が表示されるか、設定値が点滅します。

```
   ﾒﾆｭｰ

▷1.ﾀｲﾄﾙ
 2.ｼﾞﾄﾞｳ ｷﾘｶｴ
 3.ｱﾗｰﾑ
 4.ｿﾉﾀ
```

**●設定値を変更したいとき**

設定値が点滅したら⇧,⇩ボタンで値を変更し、決定ボタンを押します。

```
   ﾀｲﾄﾙ

 1.ﾀｲﾄﾙ ｾｯﾃｲ
 2.ﾀｲﾄﾙ ｲﾁ
▷3.1ｶﾞﾒﾝﾆ ﾋｮｳｼﾞ ---ON
 4.ﾌﾞﾝｶﾂﾆ ﾋｮｳｼﾞ ----ON
 5.ﾓﾄﾞﾙ
```

**●点滅を移動したいとき**

⇦,⇨,⇧,⇩ボタンで点滅を移動させ、決定ボタンを押します。

**●前の設定画面に戻りたいとき**

⇧,⇩ボタンで各サブ設定画面の“ﾓﾄﾞﾙ”の項目にカーソル(▷)を合わせ、決定ボタンを押すと前の設定画面に戻ります。

**●設定画面を終了したいとき**

設定値が点滅していないときに設定ボタンを押すと終了します。

```
   ﾀｲﾄﾙ ｾｯﾃｲ

CH01  ■■■CH01■■■←
0123456789A ｱｲｳｴｵｶｷｸｹｺ
BCDEFGHIJKL ｻｼｽｾｿﾀﾁﾂﾃﾄ
MNOPQRSTUVW ﾅﾆﾇﾈﾉﾊﾋﾌﾍﾎ
XYZ-/<>+=!? ﾏﾐﾑﾒﾓﾔﾕﾖﾗﾘ
()[]「」¥~。･▷ ﾙﾚﾛﾜﾝｧｨｩｪ
:;.,          ｫｯｬｭｮﾞﾟ
```

**注意** ●設定ボタンは次の状態では受け付けられず、メニュー画面を表示/非表示できません。
- ・ボタン ロック中
- ・アラーム入力中
- ・設定画面の値が点滅中(非表示できません)

●分割専用映像出力からはメニュー画面が表示できません。
●メニュー画面表示中はアラーム/リモート入力を受付けません。
●このページには基本的な操作方法が説明されています。より詳細な操作方法については次ページ以降の各項目に説明されています。

# メニュー画面の詳細説明

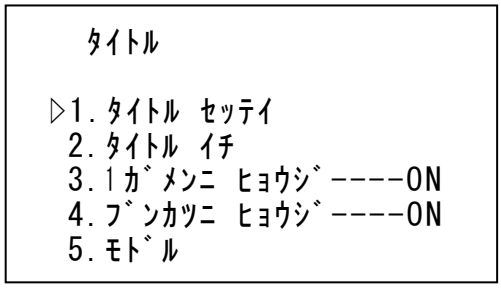
## ■メニュー画面

### 1.タイトル

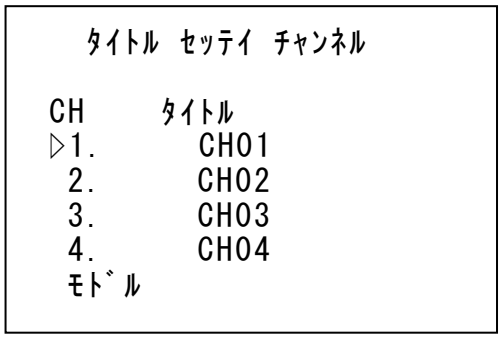
#### 1-1.タイトル セッテイ

各チャンネルのタイトル文字の入力をします。各チャンネル 10 文字まで入力できます。
工場出荷時設定: CH01～CH04

①タイトル画面でカーソル(▷)を“1.ﾀｲﾄﾙ ｾｯﾃｲ”に合わせ決定ボタンを押すと、タイトル セッテイ チャンネル画面が表示されます。



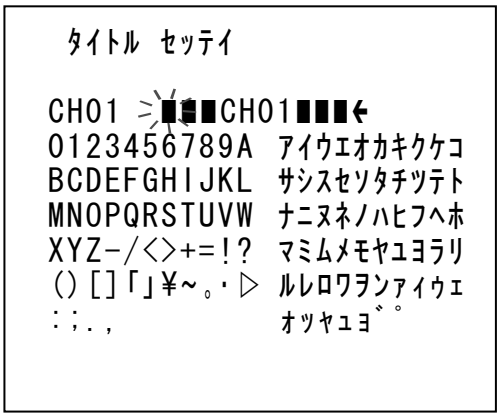

②カーソル(▷)を設定したいチャンネルに合わせ決定ボタンを押すと、タイトル セッテイ画面が表示されます。




③右図で上から 2 行目“■■■CH01■■■”の部分が文字入力範囲(10 文字)で、左端が点滅しています。
“■”で表示されているところはスペースです。

④⇦,⇨ボタンで点滅を移動させ、入力したい場所で決定ボタンを押すと、下の文字一覧の同じ文字が点滅します。

⑤⇦,⇨,⇧,⇩ボタンで文字一覧内の点滅を移動させ、入力したい文字で決定ボタンを押すと、2 行目の文字入力範囲に入力されます。
スペースの入力は“0”の左側や“A”の右側などで決定ボタンを押します。




⑥④と⑤を繰り返して文字を入力します。

⑦最後に 2 行目“■■■CH01■■■”の右端へ点滅を移動させると“←”が表示されますので、そこで決定ボタンを押すと、前のタイトル セッテイ チャンネル画面に戻ります。

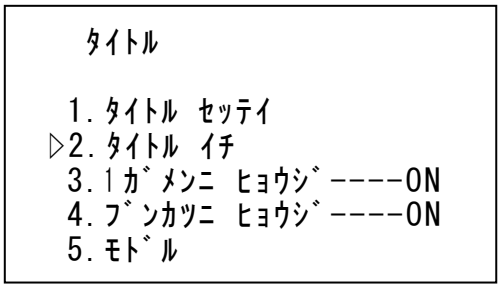
⑧他のチャンネルについても②～⑦を繰り返して入力します。

# メニュー画面の詳細説明

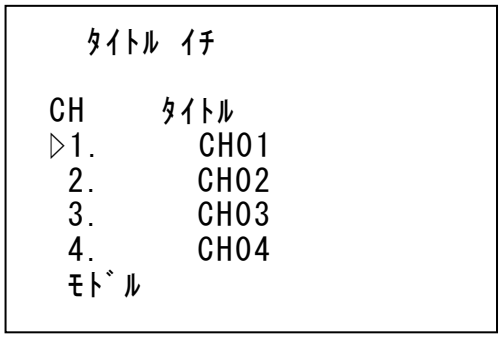
## 1-2.タイトル イチ

各チャンネルのタイトルの表示位置を設定します。
工場出荷時設定:各チャンネル 画面下中央部

①タイトル画面でカーソル(▷)を“2.ﾀｲﾄﾙ ｲﾁ”に合わせ決定ボタンを押すと、タイトル イチ画面が表示されます。

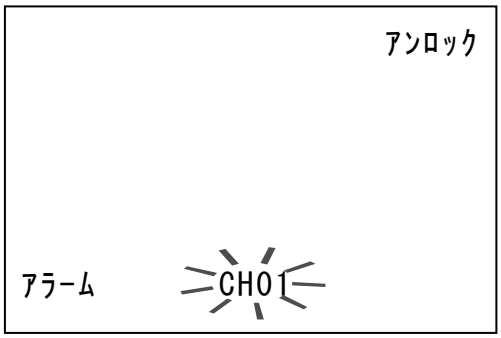



②カーソル(▷)を設定したいチャンネルに合わせ決定ボタンを押すと、位置設定画面が表示されます。




③⇦,⇨,⇧,⇩ボタンで点滅しているタイトルを移動させ、タイトルを表示させたい位置で決定ボタンを押すとタイトル イチ画面に戻ります。
“ｱﾝﾛｯｸ”“ｱﾗｰﾑ”はタイトルと重ならないように表示されています。

④他のチャンネルについても②と③を繰り返して設定します。

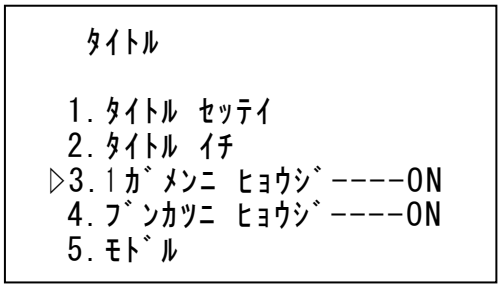



## 1-3.1 ガメンニ ヒョウジ

単画面へのタイトルの表示/非表示を設定します。
各チャンネル共通の設定です。

| 値 | 動作 |
|---|---|
| ON | 単画面にタイトルを表示する |
| OFF | 単画面にタイトルを表示しない |

工場出荷時設定:ON




※個別に非表示にしたい場合は、タイトル セッテイですべてスペースを入力してください。

## 1-4.ブンカツニ ヒョウジ

分割画面へのタイトルの表示/非表示を設定します。各チャンネル共通の設定です。

| 値 | 動作 |
|---|---|
| ON | 分割画面にタイトルを表示する |
| OFF | 分割画面にタイトルを表示しない |

工場出荷時設定:ON

※個別に非表示にしたい場合は、タイトル セッテイですべてスペースを入力してください。

# メニュー画面の詳細説明

## 2.ジドウ キリカエ

### 2-1.1CH～4CH

自動切換画面で各チャンネルの表示/スキップを設定します。
スキップに設定しても単画面,分割画面では表示されます。

| 値 | 動作 |
|---|---|
| スル | 自動切換画面でチャンネルを表示する |
| シナイ | 自動切換画面でチャンネルをスキップする |

工場出荷時設定:各チャンネル スル

※映像入力のないチャンネルは“ｼﾅｲ”に設定してください。

```
   ｼﾞﾄﾞｳ ｷﾘｶｴ

▷1CH ｽﾙ
 2CH ｽﾙ
 3CH ｽﾙ
 4CH ｽﾙ
 ｼﾞｶﾝ----------003 ﾋﾞｮｳ
 ﾓﾄﾞﾙ
```

### 2-2.ジカン

自動切換画面の切換え間隔を設定します。
001～999(秒)の間で可変です。
工場出荷時設定:003 ビョウ

## 3.アラーム

### 3-1.モード

アラーム入力モードを設定します。

| 値 | 動作 |
|---|---|
| ナイブ | “3.ﾎｼﾞ ｼﾞｶﾝ”で設定された時間アラーム動作する |
| ガイブ | センサ入力がされている間アラーム動作する |

工場出荷時設定:ナイブ

```
   ｱﾗｰﾑ

▷1.ﾓｰﾄﾞ---------ﾅｲﾌﾞ
 2.ｷｮｸｾｲ--------ﾒｲｸ
 3.ﾎｼﾞ ｼﾞｶﾝ----030 ﾋﾞｮｳ
 4.ﾘﾀｰﾝ---------ｽﾙ
 5.ﾓｼﾞ ﾋｮｳｼﾞ---ｽﾙ
 6.ﾓﾄﾞﾙ
```

### 3-2.キョクセイ

アラーム入力極性を設定します。
パルス幅 :100msec.以上
パルス間隔:200msec.以上

| 値 | 動作 |
|---|---|
| メイク | センサ等が閉じたとき(立下りエッジで)入力する |
| ブレイク | センサ等が開いたとき(立上りエッジで)入力する |

工場出荷時設定:メイク

### 3-3.ホジ ジカン

アラーム入力がなくなってからアラーム動作を保持する時間を設定します。
“1.ﾓｰﾄﾞ”が“ﾅｲﾌﾞ”の場合に有効です。
001～999(秒)の間で可変です。
工場出荷時設定:030 ビョウ

### 3-4.リターン

アラーム動作解除後の画面表示を設定します。

| 値 | 動作 |
|---|---|
| スル | アラーム入力前の状態に戻る |
| シナイ | アラーム入力があったチャンネルの単画面表示のまま |

工場出荷時設定:スル

# メニュー画面の詳細説明

### 3-5.モジ ヒョウジ

アラーム動作中､画面左下部へ“ｱﾗｰﾑ”の点滅表示/非表示を設定します。

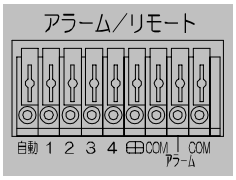
| 値 | 動作 |
|---|---|
| スル | アラーム動作中､画面左下部に“ｱﾗｰﾑ”を点滅表示する |
| シナイ | アラーム動作中､画面左下部に“ｱﾗｰﾑ”を表示しない |

工場出荷時設定:スル

## 4.ソノタ

### 4-1.リモート

背面のアラーム/リモート信号入出力端子(端子台)の使用機器を設定します。




| 値 | 動作 |
|---|---|
| アラーム | センサ機器等を接続して使用する |
| リモート | リモート機器を接続して使用する |

工場出荷時設定:アラーム

### 4-2.ブンカツ

分割画面の分割数を設定します。
この設定は分割専用映像出力にも反映されます。

| 値 | 動作 |
|---|---|
| 4 | 4 分割 |
| 2 | 2 分割 |

工場出荷時設定:4

```
ソノタ

▷1.ﾘﾓｰﾄ---------ｱﾗｰﾑ
 2.ﾌﾞﾝｶﾂ--------4
 3.ｷｮｳｶｲｾﾝ-----ON
 4.ｷﾄﾞｳｼﾞ-------ﾌﾞﾝｶﾂ
 5.ｶﾞﾒﾝ ｻｲｽﾞ---672
 6.ｽﾚｰﾌﾞ ｱﾄﾞﾚｽ-OFF
 7.ﾉｲｽﾞﾚｽ ﾓｰﾄﾞ-ON
 8.ﾓﾄﾞﾙ
```

### 4-3.キョウカイセン

分割画面の境界線を設定します。

| 値 | 動作 |
|---|---|
| ON | 境界線(黒)を表示する |
| OFF | 境界線を表示しない |

工場出荷時設定:OFF

### 4-4.キドウジ

電源起動時の画面表示を設定します。

| 値 | 動作 |
|---|---|
| ブンカツ | 分割画面を表示する |
| ジドウ | 自動切換え画面を表示する |
| CH01 | チャンネル 1 を単画面表示する |
| CH02 | チャンネル 2 を単画面表示する |
| CH03 | チャンネル 3 を単画面表示する |
| CH04 | チャンネル 4 を単画面表示する |

工場出荷時設定:ブンカツ

### 4-5.ガメン サイズ

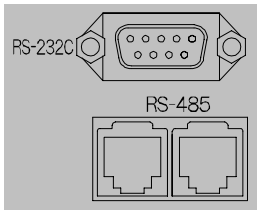
単画面および分割画面の表示画素を設定します。

| 値 | 画素数 |
|---|---|
| 672 | 672×456 (標準) |
| 712 | 712×480 (PC 用) |

工場出荷時設定:672

# メニュー画面の詳細説明

## 4-6.スレーブ アドレス




外部制御の端子 RS-232C/RS-485 の設定をします。
RS-485 端子を使用する場合は、各機のスレーブ アドレスを設定します。

| 値 | 動作 |
|---|---|
| OFF | RS-232C 端子を使用する |
| 00<br>⋮<br>31 | RS-485 端子を使用する場合<br>各機のアドレスを設定する<br>32 台まで接続可 |

工場出荷時設定:OFF

ｿﾉﾀ

1.ﾘﾓｰﾄ----------ｱﾗｰﾑ
2.ﾌﾞﾝｶﾂ--------4
3.ｷｮｳｶｲｾﾝ------ON
4.ｷﾄﾞｳｼﾞ-------ﾌﾞﾝｶﾂ
5.ｶﾞﾒﾝ ｻｲｽﾞ---672
6.ｽﾚｰﾌﾞ ｱﾄﾞﾚｽ-OFF
▷7.ﾉｲｽﾞﾚｽ ﾓｰﾄﾞ-ON
8.ﾓﾄﾞﾙ

## 4-7.ノイズレス モード

単画面切換えのノイズレス モードを設定します。

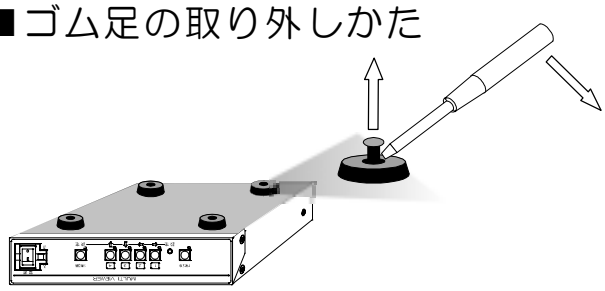
| 値 | 画素数 |
|---|---|
| ON | 単画面切換え時、ノイズレス切換えをする |
| OFF | 単画面時に入力映像信号が頻繁に切換わる場合に有効 |

工場出荷時設定:ON

# ラック マウント方法

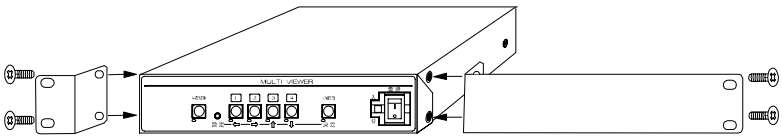
※ラック マウント金具につきましては、製品仕様の■オプションをご覧ください。

## ■ゴム足の取り外しかた



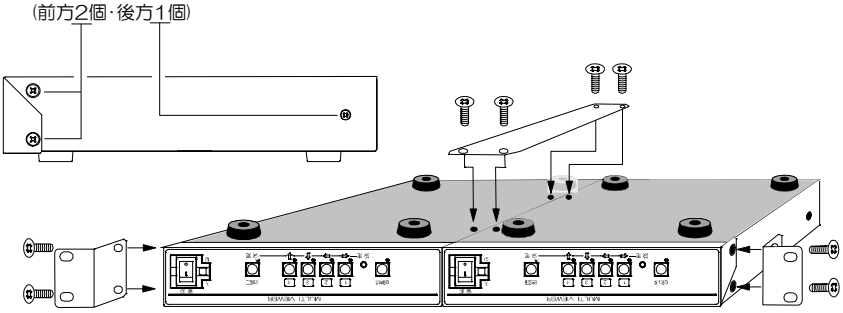
※小型のマイナス ドライバ等で
中のピンを取り外してください。

## ■ラック マウント金具の取り付けかた(1 台)



## ■ラック マウント金具の取り付けかた(2 台)

※筐体間のビスは、
取り外してください。
(前方2個･後方1個)



# 製品仕様

| | |
|---|---|
| ■映像入力信号方式 | NTSC 方式準拠 |
| ■映像入力 | VBS,VS　1.0Vp-p　75Ω終端　不平衡　4 系統×2　BNC 端子(ループ スルー) |
| ■映像出力 | VBS　1.0Vp-p　75Ω終端　不平衡　1 系統　BNC 端子 |
| ■分割専用映像出力 | VBS　1.0Vp-p　75Ω終端　不平衡　1 系統　BNC 端子 |
| ■表示画素数 | 672×456(標準) または 712×480(PC 用)　単画面および分割画面 |
| ■映像出力表示(モニタ出力) | 単画面 1～4 チャンネル/4 分割画面/2 分割画面　1/60 リフレッシュ　ノイズレス切換え |
| ■自動切換え画面 | 単画面 1～4 チャンネル　切換間隔：約 001～999 秒で可変 |
| ■アラーム/リモート入力端子 | 6 系統　端子台(自動 , CH01～CH04 , 分割)　※自動 , 分割はリモート時のみ<br>パルス幅：100msec.以上　パルス間隔：200msec.以上<br>アラーム設定時(CH01～CH04)：無電圧メイク/ブレイク接点(TTL レベル)<br>リモート設定時　：無電圧メイク接点(TTL レベル) |
| ■アラーム出力端子 | 1 系統　端子台　オープン コレクタ　DC12V　100mA 以下 |
| ■アラーム保持時間 | 約 001～999 秒で可変 |
| ■RS-232C | 1 系統　D-Sub9 ピン(オス)　RS-232C 信号規格準拠 |
| ■RS-485 | 入出力各 1 系統　6 極 4 芯モジュラ ジャック　RS-485 信号規格準拠 |
| ■タイトル挿入 | 英数字,記号,カタカナ　各チャンネル最長１０文字まで |
| ■周囲温度 | 0～40℃(ただし、結露無きこと) |
| ■電源電圧 | AC100V±10%　50/60Hz |
| ■消費電力 | 約 5.5W |
| ■外形寸法 | 210(W)×225(D)×44(H)　mm　(ゴム足,突起部除く) |
| ■質量 | 約 1.5kg |
| ■付属品 | 取扱説明書(本書)……1 |

■オプション

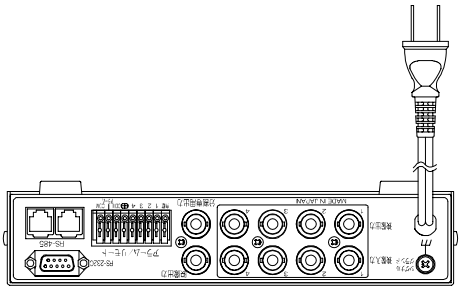
●ラック マウント キット(JIS)1 台用
RMI-J1-211(ラック マウント金具×2)

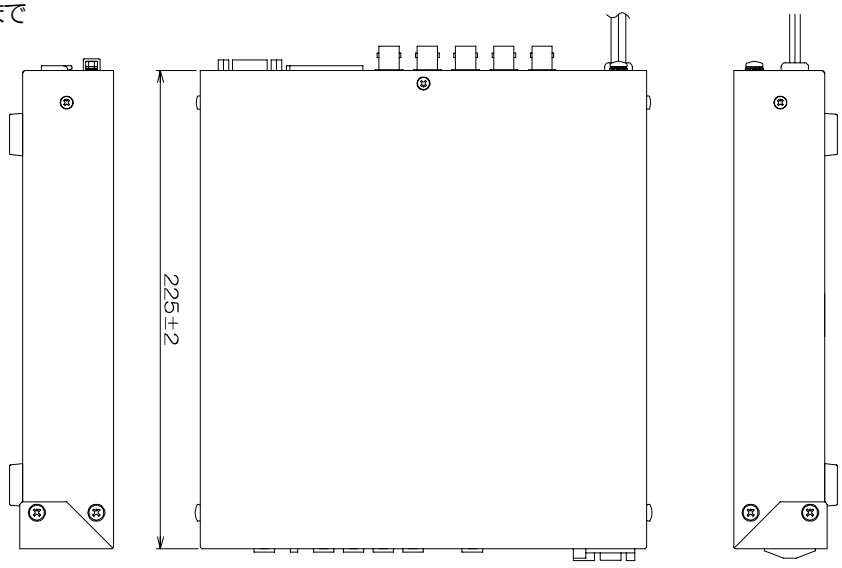
●ラック マウント キット(JIS)2 台用
RMI-J1-212
(ラック マウント金具×2,連結金具×1,サラ ビス×4)

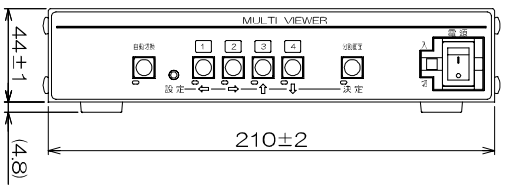
●ラック マウント キット(EIA)1 台用
RMI-E1-211(ラック マウント金具×2)

●ラック マウント キット(EIA)2 台用
RMI-E1-212
(ラック マウント金具×2,連結金具×1,サラ ビス×4)

※オプションにつきましては、販売店まで
お問い合わせください。





# 故障かなと思う前に…

| 症　状 | 確　認　事　項 |
|---|---|
| 映像が出ない | ●AC ケーブルがコンセントからはずれていませんか<br>●カメラからの映像信号は入力されていますか<br>●映像出力端子からモニタに正しく接続されていますか |
| メニュー画面が表示されない | ●ボタン ロック中またはアラーム入力中ではありませんか<br>●分割専用映像出力からはメニュー画面が表示されません |
| 映像にノイズが出る | ●カメラの同軸ケーブルは正しく接続されていますか<br>●カメラの同軸ケーブルの近くに電源線がありませんか |
| リモートまたはアラームが<br>正常に動作しない | ●ケーブルの配線は正しく接続されていますか<br>●配線ケーブルにノイズがのっていませんか<br>●スイッチ,リレー接点に 0.01～0.1μF のセラミック コンデンサを取り付けてありますか |

修理を依頼されるときは

●本機が正常に動作しないときは、次の操作をおこなってください。それでもなお異常のあるときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。

・デフォルト セットして各設定値を工場出荷時設定に戻し、動作をご確認ください。
・「安全上のご注意」「故障かなと思う前に…」をもう一度ご覧いただき、環境,動作をご確認ください。

●修理をお申し付けいただくときは次のことをお知らせください。

品名 ： 4 チャンネル マルチ ビューワ DMV-442
症状 ： 設置状態を含め、できるだけ詳細にお知らせください。

# 品質保証規定

取扱説明書の注意事項に従った使用状態でご使用中に発生した故障については、お買い上げの日より１年間、無償にて修理させていただきます。

※保証期間内であっても、下記の場合有償となる場合がございます。

①お買い上げの年月日、および販売店について証明となるものをご提示いただけない場合。
②ご使用上の誤り、他の機器から受けた障害、または不当な修理や改造による故障および損傷。
③お買い上げ後の移動、輸送、落下などによる故障および損傷。
④火災、地震、水害、落雷、その他天変地異のほか公害、塩害、異常電圧などが原因となって発生した故障および損傷。
⑤故障の原因が本機以外にあり、本機に改善を要する場合。
⑥付属品などの消耗品による交換。

# おことわり

本機のご使用方法の誤り、不当な修理や改造のほか、誘導雷サージを含む天災などの被害により発生した事故や、人身事故および災害,盗難事故による損害については責任を負いかねますのでご了承ください。

# 保　証　書

| | |
|---|---|
| 品名：DMV-442 | 本体裏シールの SER.No.（製造番号）をご記入ください<br>Ｎｏ． |
| お客様名：<br>様<br>ご住所　〒<br>TEL: | 取扱販売店名・住所・電話番号 |
| 保証期間 | お買い上げ日<br>年　月　日より　1年間 |


Artics
株式会社　アルテックス

住　　所　神奈川県相模原市麻溝台 8-22-1
営業部ダイヤルイン　042(742)2110
F　A　X　042(742)3631
E - M A I L　info@n-artics.co.jp
U　R　L　http://www.n-artics.co.jp